

西脇っ子

西脇小学校
学校だより
6月号 号外

生活科・社会科の学習に励んでいます！

今年度より、本校ではどの学年も生活科・社会科学習に重点的に取り組んでいます。

6月1日（木）、5年生は農業の学習の一環としてみなべ町にあるたかだ果園さんに見学に行ってきました。たかだ果園さんは、和歌山県の特産物である南高梅の発祥農園であり、10ヘクタールの広大な農園で約1000本の梅の木を栽培されています。農園では、土づくりから始まり、有機肥料を使つての栽培と加工・販売まで一貫体制で行われているようで、5年生の子ども達も職員さんの話にしっかりと耳を傾け、熱心にメモを取っていました。

農園では、梅の実の収穫や、とってもおいしい梅干を使つてのおにぎりづくりも体験させていただきました。丹精込めて作られた梅干を入れて自分でにぎったおにぎりは、最高の味となったようです。



5年生
みなべ町の梅農家さんへ
体験学習に行ってきました。



社長さんからお話を伺いました



梅の実の収穫へ



どっさり収穫できました



梅づくりの工夫や大変なことを職員さんから教えて頂きました



慣れない手つきでおにぎりづくり



自作のおにぎりは、最高においしかったです！

6年1組で、社会の研究授業
をしました！



6月7日、6年1組で社会の研究授業が行われました。6年1組では「住民の願いをつなげ！西脇ハッピータウン計画！」という授業に取り組んでおり、子ども達は地域の方々インタビューをしたり、西脇地区をよりよい町にするためには何をどうしたらいいのかを考えたりしながら、学習を進めています。研究授業では、「西脇地区にあったらいいと思うもの」について、さまざまな意見が飛び交いました。子ども達は、「誰でも行きやすい病院があったらいい。」「みんながゆっくりできるカフェがあればいい。」「近くにスーパーが欲しい。」「遊具がたくさんある大きな公園が欲しい。」「道を広くして、安全に通れるようにしたい。」「地震の時、避難しやすい道が欲しい。」「移動スーパーがあれば、病気や忙しい人も買いやすい。」「コミュニティ・バスがあれば、車に乗れない人も便利になる。」など、自分たちが欲しいと思うものだけでなく、インタビューした様々な方の思いに寄り添った意見を言うことができていました。一人ひとりがよく考え、しっかり発言できたとても素敵な授業でした。子ども達の思いがいっばいつまった「ハッピータウン計画」が、いつの日か実現できたらいいなと思いました。



6月9日、6年生がプール掃除をしてくれました。1年間の汚れがたまり、汚くなっていたプールですが、ゴミやドロを取り除き、ブラシでゴシゴシ洗うと、とってもきれいになりました。6年生のみんな、大変な作業、お疲れさまでした。そして、きれいにしてくれてありがとうございました。

また、育友会の保体部の方々もプールの更衣室やトイレを中心に掃除をしてくださいました。おかげでピカピカになりました。ご協力いただき、どうもありがとうございました。



6年生のみんなが、プール掃除をしてくれました。ありがとうございました。

